

ひやくにんたいちよう
百人隊長

「主よ、…ただ、ひと言 おっしゃってください。
そうすれば、わたしの僕は いやされます。」

イエス

「帰りなさい。あなたが信じたとおりに。」

ちょうどそのとき、僕の病気は いやされた。

聖書のことば
マタイ8章5~13節より

“GO, AND AS THOU HAST BELIEVED...”



... SO BE IT DONE TO THEE.”

みことばが届くよう祈りましょう。
遠く手助けできない人に…
元気をなくしている友に…
傷つけてしまったあの人に…

救いのみわざに必要なのは
わたしの力や知識ではなく、
わたしのお金や才能でもなく、
信仰をもってささげる
友のためのわたしの祈りと
イエスさまのみことば。

イエスさまのみことば一つで
人は救われます。
そのことを素直に受け入れるのが
信仰です。



2013. 11
(通巻第72号)
発行元: ス又校長



2012.10.11 ▶ 2013.11.24.

11/24 信仰年閉幕

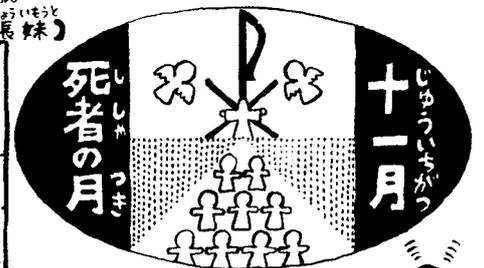


おんかん
年間さいごの主日
(次週お待降節)

きょうかい
今日のきょうかい



侍者の練習をしよう! 3	30 土	24 日	17 日	10 日	9 土	3 日	2 土	1 金
Seven Five Three? セブン ファイブ スリー そうか七五三だ *ス又校長午後早退	聖アンデレ使徒	王であるキリスト	年間第33主日	年間第32主日	ラテラン教会の献堂	年間第31主日	死者の日	諸聖人
王さまのおはなし 17	祝日 祭	祝日 祭	主日 緑	主日 緑	祝日 白	主日 緑	祭 黒	祭 白



24日は
ス又校長出張
かいめし休日出勤

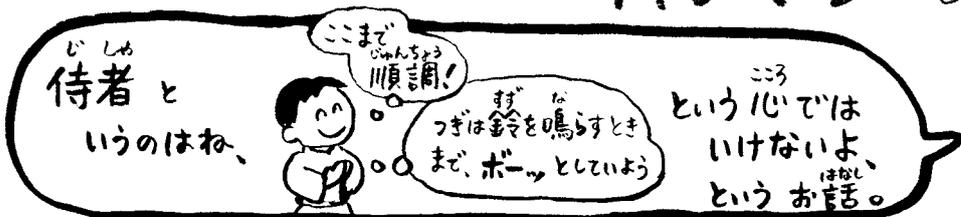
↑ 2 アンデレ
聖アンデレ十字
↓ 10時のミサで七五三
子どもの祝福
十二使徒については7月号をチェック!



*「こもれび」の過去の号は、インターネットで見ることができます。
http://www.kotonanoki.com

侍者大好き キャンペーン

すてきな祭壇奉仕の ために



その10

たとえばこんな心くばりもします

神父さまのニーズにすぐ応じられるようにおそばで神父さまの様子を見守ります。

洗礼式など、朗読台のないところで、典礼が進行するときは、侍者が典礼書やマイクを支え持ち、両手を使えるようにします。



目が不自由な神父さまや、病気・高齢でスムーズに動けない神父さまがミサを司式されるときは、特に配慮が必要です。

神父さまに必要な手助けをしつつも、典礼の様子がみんなからよく見えるように、立つ位置に気をつけます。



侍者の祭壇奉仕は、ただ決められたことをする、というのではありません。

そのために、日頃からミサについてよく学び、侍者の上手な人の動きをよく観察してそれをお手本にし、奉仕の心で侍者の経験を積みましょう。

ただどんな時も、典礼全体の奉仕者であることを忘れずにください。

忙しそうにあわてて動いたり、走り回ったりしてはいけません！

ミサの雰囲気も、損ねないことも、大切な心くばりです。

次回...

ひとり侍者をする場合について学びましょう



今月で

信仰年が終るよ

しん こう ねん 2012. 10. 11. - 2013. 11. 24. お

ベネディクト16世
名譽教皇



11/24

教皇フランシスコ



信じていない者
信じる者になりなさい。

イエスのことば 27章 20節
ヨハネ 20章 27節

昨年(さくねん)の10月(がく)11日(にち)に

教皇(きやうこう)ベネディクト16世(せい)〔当時〕

の呼びかけ(よびかけ)で始まり(はじ)、全世界(ぜんせかい)

の教会(きやうかい)が共に過(と)ぎした

信仰年(しんこうねん)が、11月(がく)24日(にち)(日)

をもって終(しゆうり)了(りやう)します。

いま一度(いちど)、わたし(わたし)たちが

受(う)けた信仰(しんこう)の恵(めぐみ)みを

見(み)つめ直(なお)しましょう。

神(かみ)よ、わたし(わたし)の内に清(きよ)い心(こころ)を創(そ)造(ぞう)し
新(あたら)しく確(た)かな靈(たま)を授(たま)けてください。

(詩編(せいへん)51編(へん)12節(せつ))



信仰年(しんこうねん)の始(はじ)まりに

『こもれび』は別冊(べつぱく)の

特集(とくしゅう)を出(だ)したよな

おぼろ



ス又(また)校長(けいちょう)が

信仰(しんこう)とい(い)うのは

お恵(めぐみ)みなんだ

と(と)言(い)ってたね



そう、信仰(しんこう)は

神(かみ)さま

わたし(わたし)たちの心(こころ)に

与(あた)えてくださるお恵(めぐみ)

だからわたし(わたし)たちは

目(め)に見(み)えない

神(かみ)さまの

愛(あい)を

知(し)ることが

できる

謙遜(けんそん)からの出(だ)発(はつぱつ)です。

生(なま)かされて生(なま)きる

信仰(しんこう)は、人(ひと)が

造(つく)られたもの(もの)であり

「何(なん)のために信(しん)じる

か」と考(かんが)えるのは、

自分(じぶん)を中(ちゆう)心(しん)とした

合理主義(ごうりしぎ)。

岸(きし)神父(しんぷ)さまが

教(おし)えてくれたよ。

信(しん)じて何(なん)になる？

神(かみ)さまなん(なん)か

一人で生(なま)きて

いけるから

平(へい)気(き)な

ネットも

ある

科学技術(かがくぎじゆつ)が発達(はつたつ)し

便利(べんり)な世(よ)の中(なか)に

な(な)った今(いま)。

イエス(イエス)さまは

弟子(でし)たち(たち)に

からし種(たね)

一粒(ひとつぶ)ほどの

信仰(しんこう)があれば

おっ、い(い)ました

ね。

と

おっ、い(い)ました

ね。

おっ、い(い)ました

ね。

おっ、い(い)ました

ね。

おっ、い(い)ました

ね。

おっ、い(い)ました

ね。

おっ、い(い)ました

ね。

おっ、い(い)ました

ぼく(ぼく)には

信仰(しんこう)あるの

かなあ...

いつも

よい子(こ)では

いられない

し...

安心(あんしん)しまし(ま)よう

愛(あい)である神(かみ)さまを

受(う)け入(い)れるなら、

それが信仰(しんこう)です。

その信仰(しんこう)を

与(あた)えてくださる

のが神(かみ)さまなら、

人生(じんせい)の

いろいろな

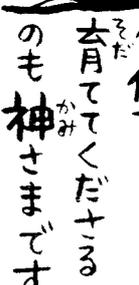
経験(けいけん)を

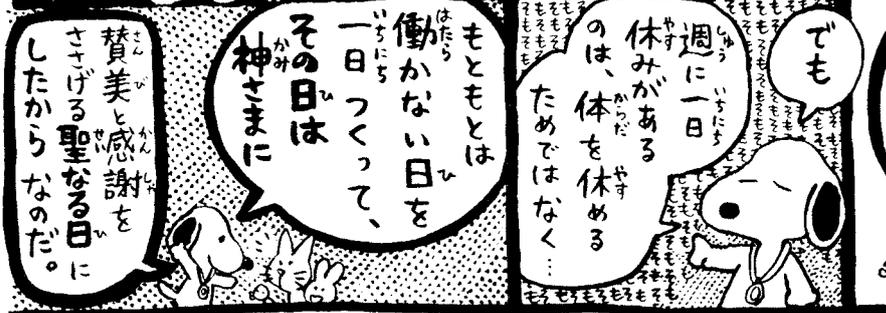
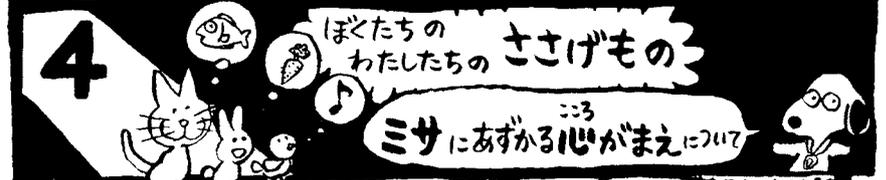
とおして

信仰(しんこう)を

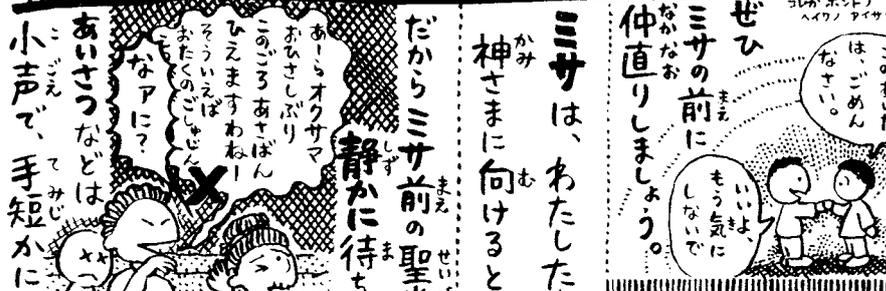
去(さ)れてくださる

のも神(かみ)さまです。





ユダヤの人々は週の最後の日(土曜日)を安息日と定めて、今も大切にそれを守っています。理由は、天地をつくられた神さまが、七日目に休まれ、その日を祝福し、聖なるものとしたから。創世記2章1-3節
キリスト教徒は、キリストの復活された週の初めの日(日曜日)を主の日(主日)として、ひびにあつまり、ミサをささげます。



11月 HAPPY BIRTHDAY
うまねのおどろおどろ

おめでとう クリアちゃん (スヌ校長妹)

高田 よしやくん (1日)

パーカー 寿々ちゃん (18日)

あめみや 雨宮 里咲さん (20日)

おたより ありがとう♡
郵便物の手紙の
2013. 9.30. ~ 11.3.

Sr.鳥子さま, Sr.うさぎさま, Sr. Meguさま, 薄田昇神父さま
島田由紀さま 福士美恵子さま 飯島真里子さま アデルアサさま
くまりんさま かいめしのお母さま(下永照さま)
岡田ひかりさま 松原雪枝さま 末吉克久神父さま
相ヶ瀬千草さま 高田裕和神父さま

スヌ校長 不定期連載 第8回

みんな教会 行って来た!

長崎市内 あちこち (長崎教区)



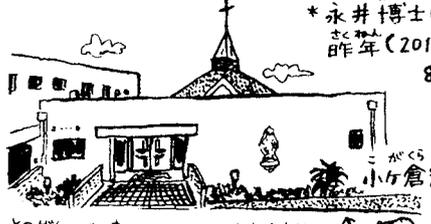
← 国宝・大浦天主堂で「信徒発見のリアさま」とおしゃべり。そのあと、大浦教会で聖体訪問。

教会は 日本信仰のふるさとです。スヌ校長は 10/12 (土) の夜から 10/14 (月) おひるまで



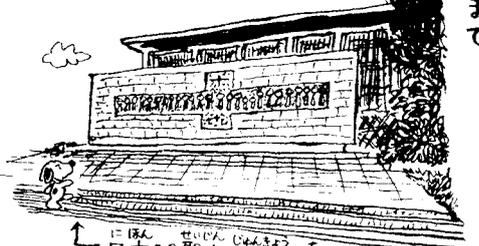
如己堂...「己の如く人も愛せよ」
というみことば(マルコ12:31)から名付けられた、永井隆博士の小さな家。二畳一間の中を覗くと、永井博士を見守り続けたマリアさまがいます。

*永井博士については昨年(2012年)8月号の8ページをみてね。



小ヶ倉教会

突然お邪魔した小ヶ倉教会で、お寿司を ごちそうになるスヌ校長。



日本26聖人殉教の地、西坂。奥に記念館と、聖フィリッポ教会があります。



滞在したホテルにいちばん近かったのは、中町教会。でも、日曜の朝、スヌ校長は



青木勲神父さま (マリア会日本地区長)
益浦仁弥修道士は「こもね」を見て、「とても美味があります」と励ましてくださいました



マリア会 海星修道院



港をはさんだ向こうの丘に行くことに。坂道と階段を上って上って... ミサに与ったのは、館の浦教会!

実はスヌ校長が訪ねた10月12日は、「柱の聖母」とい、マリア会の大祝日だったのです。

スヌ校長式 健康法 ACT NOW!

127 お散歩のついでに筋力トレーニングがやりたい
いい考えかもね。

128 行きはスヌ校長が
かいめしを乗せて走り、

129 帰りは交代。
そら? じゃあ行きと帰りを逆にすかね

おいらせ
七五三



流れ星をはじめて見たと言っからおどろいた
流れ星なんて生まれてから五百回くらい見たよ
さっきのあの小さな流れ星を見て
すごく大きかったとおどろいてさげんだ君が
すこしうらやましかった
五百回も見たなんて
黙っていよう

銀色夏生

とっても素敵なものなのに、すっきり見慣れて心がときめかなくなるのは、さみしいことです。神さまのなさるみわざの
光輝きをいつも感じてられるように、心を研ぎ澄ましていたい。それは、友といっしょに喜ぶための秘訣なのかも。
「流れ星」というこの詩は、「心静かに自然や人と対峙するのが好きです」という女性詩人・銀色夏生さんの作品です。

11月10日の日曜10時のミサで祝儀が受けられます。
男の子・女の子の区別なく7歳・5歳・3歳の子ども。
ご希望の方、またお問合わせはさえずりお姉さんか、スヌ校長まで
sunukocho@gmail.com

今月のひと

スヌ校長が
かえったッ

私は、長崎市飽の浦にある
カリタス会の保育園で
子どもたちとワイワイ過ごしています。

スヌ校長のつぶらな瞳に見つめられ
登場させていただくことにしました。
St. 北川さん



「イエス様の愛が伝わる
温かいシスターであること」
これが私のモットー。

神様を信じる心が
染みついてる長崎に、
ぜひ一度いらしてみてください!

（イエスのカリタス修道女会）
子ども大好き、というシスター、保育園に
教会学校に、と大奮闘。スヌ校長の心
が読める特殊な能力をお持ちです。修道院
は港を見下ろす丘の上。とっても眺めがよいそうです。

編集後記
「こもれび」第72号、
どうにか6冊つづきました。
みなさんのおいりとはげましのあげです。
ありがとう！